

市民の皆様へ

まず、市民の皆様は、市政に対するご不安とご迷惑をおかけしましたこと、心より深くお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

私は、このたび市議会において不信任決議が可決されるという事態を招きましたことを重く受け止めております。また、職員の皆様には私の言動により、ご負担やご心痛をおかけしましたことにつきましても、改めて深くお詫び申し上げます。

就任から1年4か月という限られた期間ではございましたが、ひうち地区の埋立地内への上下水道インフラ整備をはじめとした企業誘致の基盤づくりを進め、雇用の拡大と地域経済の活性化に向けた道筋を築いてまいりました。あわせて、医療・福祉の充実、子育て支援など、市民の命と暮らしを守る施策にも取り組んでまいりました。

さらに、無料ごみ袋の使用延長、周桑病院への外科医師の増員、広島大学との半導体分野における連携協定の締結、朔日市地区へのカット野菜工場の誘致など、具体的な成果も着実に積み重ねてまいりました。

今回の判断に当たり、市議会の解散に伴う選挙は多額の経費と時間を要し、市政の停滞や混乱を招くおそれがあると考えました。そのため、市長として自らの責任を重く受け止め、失職を選択することといたしました。

市長就任以来、西条市の発展と市民の皆様の暮らしの向上を願い、市政運営に全力で取り組んでまいりました。これまで支えていただいた市民の皆様、関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、重ねて深くお詫び申し上げます。

令和8年3月27日

西条市長 高橋敏明